

ライフスキル研究所だより VOL.33

2009年4月13日発行 発行者:特定非営利活動法人ライフスキル研究所
〒563-0017 大阪府池田市伏尾台1-32-17 / 正会員31名・賛助会員2名
Tel 072-750-2797 / Fax 072-750-2805
E-mail info@lifskill-npo.org / URL <http://lifskill-npo.org/>



みんなでお料理(09.3.27)

理事長 小村チエ子

2009年度に向けて

「天が下のよろずの事には期あり、よろずのわざには時あり。」という聖書の一説があります(旧約伝導の書第3章1節)。この世界では何事にも定まった期があり、すべての営みに時がある...という意味ですが、この詞は私の人生の折々、大切な時に思いだされて“ああ、そうだなあ”と深く私を受け止めてくれました。すべてのことが神の意志で決定づけられているといいたいのではありません。努力やがんばる行為が人生ですべて実るかというそうではないことを私たちは知っています。願いや夢がかき消える時を過ごし、一息入れて世の中を見ると不確かさばかりが目につき苦悩します。でも、願いごとに邪念が少なければ、時に人を得て願いが叶う経験を私はしてきました。それぞれのときに、人が現れる不思議こそ人間の技ではないと思えます。

この7年間私はライフスキル研究所を立ち上げ、息苦しさの漂う世の中に少しでも希望の持てる人間関係や元気の出るアート活動を伝えたくて皆様方と共に、時間とスキルを提供してきました。なかなか成果を手にすることがなく焦りの時が続きましたが、昨今ようやくまた、聖書の一節からのメッセージを聴く心境に至っています。

4月という新たな時を迎え再び、希望と理想を思い起こし、私たちの活動が少しでも傷つき悩む方々に役立つものとなるように気持ちを一新して取り組みたいと思います。今年もよろしくご協力ご支援お願い致します。

水都大阪 2009「水辺の文化座 アートプログラム 子どものアトリエ」採択決定!

この夏、大阪の水辺がおもしろい!

水の都といえば、ヴェネツィア、蘇州...そして大阪!今の姿を見てもピンとこないかもしれませんが、大阪はかつてあちこちに堀が張り巡らされ、「なにわ八百八橋」ともたわれた水の都でした。現在、その多くは埋め立てられましたが、今も市内に多く残る「橋」や「堀」の地名は、水都の名残を伝えています(淀屋橋、四ツ橋、高麗橋、長堀、土佐堀、江戸堀...etc.)。また、淀川を挙げるまでもなく大阪の歴史と都市の形成は、河川を抜きには考えられません。そんな“水に抱かれたまち”大阪を再生し、魅力を発信するプロジェクトが『水都大阪2009』。約2ヶ月の期間中(8月22日~10月12日)、様々なイベントが開催されます。その一つ「水辺の文化座 アートプログラム」に、当研究所のプランが採択されました(採択件数 計20件)。夏のひと時、都心の水辺で五感をはたらかせ、自然を感じながら、子どもたちと描画や音楽、パフォーマンスを楽しむ体感型ワークショップを行います。ご期待ください!

日程: 2009年8月29・30日(土・日) (予定) *他団体との調整により変更になる場合があります
場所: 中之島公園・八軒家浜周辺 (京阪「天満橋」~「北浜」「なにわ橋」にかけての水辺エリア)
対象: 各日とも 小学生約20名

ワークショップのファシリテーター及びスタッフを募集します。協力いただける会員の方は事務局までご連絡ください。

*水都大阪2009公式ホームページ <http://www.suito-osaka2009.jp/>

『水都大阪2009』は、アートと市民参加を基本コンセプトとしており、期間中のイベントにはヤノベケンジなど著名なアーティストも登場します。機会を見つけて、ぜひ立ち寄ってみてください。

子どもべや伏尾台教室

【1学期】 教室開催日	今年も開催! 『みんなでお料理』 子どもべや生活美術シリーズ vol.20
4月3・17・24日	春休み真っただ中の3/27(金)、幼稚園年長~小4までの子どもたち10人と栄養士で当研究所理事の山下晶子さんをゲストティーチャーに迎え、『みんなでお料理』を楽しみました。今回はリンゴの皮むきがありましたが、低学年の子どもたちも意外と上手にむいていることに感心。年に1回の開催ですが、何度か参加している子どもたちは今か今かと待っていてくれます。食べたいと思えば、すぐ食べられるものを買える時代。でも、自分で自分の食べるものを作るというのは、考えてみれば生きるための基本術、まさに“ライフスキル”です。熱心で楽しそうな子どもたちの姿を見てみると、やはり「作る」ことは大切なと感じさせられます。ご家庭でも是非、親子で台所に立ってみて下さい。少々時間はかかりますが、子どもの上達は目覚ましいものがありますよ。そのうち、きっと親が楽しめるようになるはず!!?(^.^)
5月8・15・22日	
6月5・12・19日	
7月3・10・17日	
保護者懇談 4/24(金)9~12時 *要TEL予約	

2008 年度コラージュ研究会を振り返って

正会員 松岡佐和子

2008 年7月 27 日から 2009 年3月 22 日までの間に、5 回のコラージュ勉強会が開かれました。写真やイラストの切り抜きを貼って、作品を完成させるコラージュですが、経験された多くの方がその面白さを感じておられると思います。

まずは写真やイラストを集めることから始まります。その中から好きなものや興味のあるもの、なぜか気に掛かるものなどを選り切り抜いていきます。それを画用紙に張って一枚の絵に仕上げていきます。色形大きさなどを考えて構成していく作る工程にも右脳が活性化されていくことを感じます。写真などを使うことから、アートのにもかなり完成度の高い作品ができあがるので、達成感や満足度が高いです。またできあがった作品に使われている写真や絵のシンボリックな意味や置かれている場所などは、空間象徴を基礎にした読み方を学び、潜在意識や言葉にならない気持ちなどを推察することができます。5 回の研究会で1 回ごとに1~2 枚の作品を作り、毎回シェアしました。最終回では、作った全作品を時間順に並べて味わいました。作品を作る前に起こった一番印象に残っている感情や心の揺れが作品に出やすいことやその影響によりそれからの作風に変化が現れることなどがよく分かりました。また、未来を予告するようなものを、意識せず貼っていたりするので、時間が経ってから見ることの面白さも知りました。

最終日に帰宅して朝日新聞を読んでいると、SMAP の香取慎吾さんが「自宅でのリラックスの秘密はコラージュ作り」と語る記事を見つけて、コラージュにニコリ微笑みかけられたような気がしました。(笑)

アーティスト的な素養を高めるワークショップ 報告 (2009.3.15 @スペース ALBA / 神戸市東灘区)

アートワークを行う上で、画材の特性を知るとはとても大切です。3/15、当研究所理事の北村真由美さんを講師に、画材を学ぶワークショップを開催しました。おなじみのクレヨン・パステルから透明 / 不透明水彩、アクリル絵具、そしてデザイナーや漫画家が使うプロ仕様のマーカー類まで、多種多様な画材を実際に使って描画体験しながら、たっぷり画材と触れ合った一日。参加者にはアートワークのネタがさらに増えたはず。ぜひ今後活かしてください！

大阪コミュニティ財団成果発表会 報告 (2009.2.16 @大阪商工会議所ビル)

昨年7 / 30 に大阪コミュニティ財団(柏岡精三記念基金)の助成を受けて実施した講演 & ワークショップ「描画から子どもの心のサインをキャッチする！」は、多くの教育関係者の方々にご参加頂き成功を収めることができました。去る 2/16、同財団主催の「社会貢献セミナー」第2部・成果発表会で、当研究所がプレゼンテーションの機会をいただき、作品例を示しながら絵が表す子どもの気持ち、アートの必要性、アートのもつコミュニケーション力を訴えてまいりました。第1部のセミナーは、「生物多様性とビジネスについて」と題し、サラヤ(株)社長・更家悠介氏の講演。パーム油と象のお話、大変勉強になりました。

【他団体の発表】

NPO 法人 トウギャザー / 「福祉施設で製造・販売する菓子の品質向上を図る」ため府内9 施設にパティシエを派遣、製品のブランディングに取り組む。

NPO 法人 野生生物を調査研究する会 / 環境読本『生きている由良川』を製作、流域の学校に提供し、また教員向けに環境学習ワークショップ・セミナー等を実施。

にほんごサポートひまわり会 / 「外国から来た子どもたちを支えるボランティアの養成と派遣」を大阪市平野区で実施。

講座・ワークショップ・行事案内 参加者募集中！

<p>コラージュ・スタディ・グループ(CSG)参加者募集 日程(予定): 2009 年 4/19・7/12・9/13・11/8・2010 年 1/17 (日) 時間: 13:00 ~ 16:00 場所: コミュニティセンター(予定) 参加費: 1,000 円 / 回 参加資格: 当研究所会員 / アートファシリテーター / それに準ずる方 * クローズドの学習会です。全回参加をお願いします 【申込み】参加ご希望の方は 4/16(木)までに事務局へご連絡下さい。</p>	<p>ファシリテーター認定対象講座 「こころの目でみてかく本」活用セミナー 5/17(日) 10:00 ~ 16:00 アートセラピー体験セミナー 治療の実例とアートセラピー体験 6/21(日) 箱を使ったアートセラピー体験 7/4(土) とも時間: 10:00 ~ 12:00 いずれも場所: 池田駅周辺(予定)</p>
<p>理事会・総会のご案内 第 40 回 理事会 2009 年 4 月 26 日(日) 13:30 ~ 15:30 池田コミュニティセンター(予定) 第 7 回 通常総会 2009 年 6 月 6 日(土) 13:00 ~ 14:00 池田コミュニティセンター(予定) 一年間の活動をご報告します。終了後、茶話会 & 会員交流会を行います(14:00 ~ 15:30)。ぜひご出席ください。</p>	

編集後記

韓流時代劇にハマっています。「チャングムの誓い」に始まり、「ファンジニ」「王と私」「王と妃」「龍の涙」「大王世宗」etc、もうどうにも止まらない～ (笑)。いずれも朝鮮王朝(李王朝)時代の宮廷が舞台の大河ドラマで、恋愛あり陰謀あり復讐ありのフルコースですが、いずれにも共通するある特徴に気づきました。それは大臣たちがしばしば繰り広げる、侃侃諤諤の議論。事が持ち上がると、反対派と賛成派が明確に分かれ議論百出します。そして、時に王に意見することも。「王様、これはわが国の根幹を揺るがすご命令、何卒お考え直しくださいませ～～」。王に従うのが臣下ですが、王を諫めるのもまた臣下の務めということでしょう。(わが国の)政治家 & 官僚諸氏、何卒肝にお銘じくださいませ～～ (M)